

若者×ツナグバ選考のポイント

「若者×ツナグバ」は、少子高齢化社会や格差社会が進む状況下で、青少年の最終ステージともいべき「社会人になる直前の若者」「社会に出て間がない若者」が、今の社会に希望を持ち、自立していくことを支援する事業です。

若者一人ひとりが、社会情勢を正しく認識したうえで、多様な考えから自分が納得のできる生き方を見つけ、その潜在能力を高め、選択肢を増やし、希望につなげていくことを目的としています。

そのため、以下の要素を持っている団体を支援したいと考えます。

- 誰もが気軽に集える「居場所」の要素を持っていること。
- 互いの異質性を意識しつつ「対話」をし、社会課題について認識を深めること。
- 異質な環境を生きる若者たちが関係性を作って視野を広げ、地域社会や他の団体・若者と多様なかたちでの「つながり」をつくること。

具体的には、

【支援したい活動・団体】

- ・メンバーが生き生きとしている団体
- ・意欲溢れる取り組み
- ・若者が地域を巻き込んで行う活動
- ・社会的課題解決への画期的な取り組み
- ・若者ならではの、常識に囚われない新たな発想・取り組み
- ・先進性のあるプログラム
- ・実現すると将来影響力のあるプログラム
- ・誠実さ、真摯さが感じられるもの

【対象とならないもの】

- ・地域貢献になっていないもの
- ・営利目的のもの
- ・企業の社会貢献活動
- ・企業や行政等から助成を十分に受けているもの
- ・実際の活動が若者中心ではないもの

以上